

1/4ですむさとう

オリジナル計量スプーン付!

三井製糖株式会社



いい仲間、いい仕事、三栄会

San-ei news

SAN-EIKAI

編集兼発行人：三栄会広報委員会 事務局：東京都千代田区大手町1-2-1 三井物産(株)事業管理部企画室内
TEL.(03)3285-7816 三栄会ホームページ URL: http://www.san-eikai.or.jp
Eメールアドレス: SaneikaiTKAOI@mitsui.com 制作：株式会社三幸企画



JHPへ楽器などを贈呈

表1

楽器などの寄贈協力会社 (50音順)

アラマークユニフォームサービスジャパン(株)
エームサービス(株)
極東石油工業(株)
国際油化(株)*
ジャパンオルタナティブ証券(株)
商船三井ロジスティクス(株)
大東化学(株)
トライネット・ロジスティクス(株)
日本ユニシス(株)
物産フードサービス(株)
ペルメレック電極(株)*
三井情報(株)
三井製糖(株)
三井石油(株)
三井石油開発(株)
三井物産インシュアランス(株)
(株)三井物産戦略研究所
三井物産プラスチックトレード(株)
(旧：日本トレーディング(株))
三井物産プラスチックトレード(株)
(旧：三井物産プラスチック(株)*)
三井丸紅液化ガス(株) (旧：三井液化ガス(株))

*印は個人の方からの寄贈です

表2

盲導犬協会への寄付協力会社 (50音順)

(株)工ニー
王子コーンスターチ(株)
極東石油工業(株)
国際油化(株)
コスモテキスタイル(株)
サンエイ糖化(株)
ジャパンオルタナティブ証券(株)
商船三井ロジスティクス(株)
東神倉庫(株)
日商リネンサプライ(株)
物産機械情報サービス(株)
物産ケミカル(株)
物産コミュニティー(株)
三井情報(株)
三井食品(株)
三井製糖(株)
三井石油(株)
三井石油開発(株)
三井物産アグロビジネス(株)
三井物産インシュアランス(株)
(株)三井物産コイルセンター
三井物産スチール(株) (旧：(株)新津田)
(株)三井物産戦略研究所
三井物産ビジネスサポート(株)
(旧：物産サービス(株))
三井物産フォレスト(株)
三井物産プラスチックトレード(株)
(旧：三井物産プラスチック(株))
三井物産プラスチックトレード(株)
(旧：三井物産プラスチック関西(株))

計 371,547 円



皆さんから寄贈された楽器の品々

東京三栄会文化交流委員会では、二〇〇七年度も「カンボジアの小学生への楽器寄贈」と「盲導犬協会への寄付」を第二回社会貢献活動に選び、会員各社にご協力いただきましたので報告いたします。

●カンボジア小学生への楽器寄贈

昨年同様のパートナーである「JHP・学校をつくる会」の事務所移転に伴い、スペースの関係から今年はピアノなどのマーチングバンド用楽器に限定し、ややスケールダウンしてのスタートです。

果たして昨年同様の参加者や寄贈数が集まるか心配でしたが、大物では家庭で使用されていたピアノやキーボード、アルトサクソスなどプロのミュージシャンが欲しがするような楽器をはじめ、主力であるピアノなどマーチングバンド用楽器についても皆さんのご支援、ご協力でわれわれの予想を上回る数が集まり不安は一掃されました。

また、合わせてビール券や各種プリペイドカードなどを寄贈いただいて嬉しい限りです。三栄会からの楽器をはじめとした各種寄贈品は、JHP本体の収集品とともに、横浜港大黒埠頭から三月二日に出港した船「NAENAM BRIDGE」でカンボジアのシアヌークビル港に三月下旬運ばれました。

今回のキャンペーンでは三栄会委員会二〇〇七年度(※表1)のご協力をいただきました。カ

●盲導犬協会寄付キャンペーン

前年度に引き続き、今年度も二〇〇七年二月から二〇〇八年一月までの二カ月間

カンボジア楽器担当／三井物産戦略研究所・高橋

(文化交流委員会社会貢献)

カンボジアの子どもたちからの「笑顔」に加えて、プノンペン市の選抜小中学生マーチングバンドが、日本からの寄贈楽器で「鉄腕アトム」の主題歌を意気揚々と演奏している様子を筆者が現地で撮影した写真を添えて、会員各位のご厚志にお応えしたいと思います。ご協力ありがとうございました。

(文化交流委員会盲導犬担当／三井物産フォレスト・服部)



寄贈された楽器で演奏するプノンペン市の選抜小中学生マーチングバンド



第二回
社会貢献
活動

カンボジア小学生への楽器寄贈キャンペーン報告と
盲導犬協会への寄付キャンペーンの報告

盲導犬寄付キャンペーンを実施しました。今年度は二七社(※表2)にご協力いただき、三十七万一千五百七十七円の寄付を行うことができました。ご協力いただいた会員各社の社員の皆様、大変ありがとうございました。

ご存知のようにこのキャンペーンは、個人の寄付をベースとして来年度までの三年間を目標として実施しておりますので来年度は最終回となります。前回は三五社の参加で八十二万円の寄付をいただきましたので、累計で盲導犬一頭を育てるのにかかる費用四五〇万円への到達も視野に入るかと、密かに期待しておりましたがやや厳しい状況です。

会員各社と社員の皆様、来年度もぜひぜひこのキャンペーンへのご協力をこの場をお借りして今からお願ひ申し上げます。

●東北三栄会活動報告

知的発達障害のある人たちの冬のスポーツの祭典、「第四回スペシャルオリンピック」日本冬季ナショナルゲーム・山形」が、蔵王連山の雄大な自然に囲まれた山形の地で、三月七日〜九日まで盛大に開催されました。

この大会に東北三栄会参加企業四社二名が、三月八日(土)の朝、仙台から貸切バスを用意して山形入りし、アスリートたちに盛大な応援を行いました。

スペシャルオリンピックは、知的発達障害のある人たちに年間を通して、さまざまなスポーツトレーニングとその競技会を提供している国際的なスポーツ組織で、運営はボランティアと善意の寄付によって行われています。三栄会メンバー企業では三井物産(株)が、フレンドシップスポンサーとして、認定NPO法人「スペシャルオリ



フロアホッケー会場の参加者



フロアホッケー

ンピック日本」協賛企業の一員となっています。

当日は午前中フィギュアスケート競技に登場したアスリートたちの華麗な演技に惜しめない拍手を送りました。そして午後は会場を移動して、フロアホッケー競技の熱戦に大きな声援を送りました。その他にも各種スキーやスピードスケート競技などが会場ごとに行われ、会場はそれぞれの競技に一生懸命なアスリートたちへの熱い声援に溢れていました。

大会期間中は各競技の運営を支えるボランティアの方々と、応援ボランティアの多くによって各競技会場と、この大会全体を盛り上げ、アスリートたちとの絆と理解を深めることができました。

●名古屋三栄会活動報告

名古屋三栄会総会が、二月二五日に三井物産(株)中部支社にて開催されました。加盟会社三八社中二社と特別会員の三井物産(株)中部支社が出席し、来賓として、東京三栄会より豊島副会長と横手共通世話人にご出席いただきました。

- 総会議事次第…
1. 名古屋三栄会 大橋会長 挨拶
 2. 三井物産(株)常務執行役員栗田中部支社長 挨拶
 3. 議案…

- ①平成19年度活動報告、決算報告並びに監査報告
- ②平成20年度活動報告並びに予算案承認
- ③役員選任
4. 来賓挨拶…東京三栄会 豊島副会長

総会終了後の懇親会では、名古屋三栄会の鈴木新会長より開会挨拶をいただいた後、栗田中部支社長の乾杯の音頭とともに、約一時間和気藹々とした

雰囲気の中、会員相互の親睦も深まり、名古屋三栄会太田副会長の中締めで盛会の内に終了しました。



総会の様子

●九州三栄会活動報告

今回は最も西に位置する三栄会より活動状況を報告させていただきます。もともと、総会・講演会など各地でも行われている行事については別の機会に譲りまして、今回は九州独特の催しについて寄稿させていただきます。そんなことうちでもやっているよとの声も聞こえますが、お許しください。

まず初めはバドミントン大会です。これは各地では行われていないはずですが、テニスやボウリング大会は活発なようですが、日本ユニシス実業団バド



懇親バドミントン大会の参加者

【地方三栄会活動報告】

ミントンチームの選手を招き、模範試合・選手との対戦を楽しんでいただいております。毎年八〇名前後の方が参加されています。ユニシスチームは二〇〇六年および二〇〇七年と日本リーグを連覇した国内最強のチームです。

オリンピック・アジア大会に選手を輩出し、多くの選手が国内トップクラスであるだけでなく国際ランキングに入る凄腕揃いです。その選手たちの気迫に満ちた模範試合を観客席ではなく、コートサイドの目の前で観戦することが出来ます。毎年すばらしいプレーにため息と歓声の連続です。三栄会会員同士の試合も盛り上がりです。

なにして、目の前で世界クラスの選手の動きを見たいので自分にもできると錯覚してしまうんですね。主催者としては毎年「皆様方と選手は違うのです。どうぞ無理をして怪我をしないように」と声をからす始末です。最後に行う選手ペアと三栄会出場チームとの対戦も盛り上がりです。学生時代に少しかじったことのある腕に覚えの

ある方々は、思いっきり打つスマッシュを堪能されます。どんなに打っても選手はリターンしてくれず、まったく初心者のプレーヤーの方々も楽しんでいきます。世界最速レベルのスマッシュを体にかけて大喜びです。

選手たちは精密なプレーで危険でない部分をめがけフルショットしてくれず。本年も二月に第四回目の大会を予定しております。

次に社会貢献活動です。昨年度実施するに当たり、幹事団とどのような活動を行うか相談いたしました。そして基本方針を決めました。

- ①身近な社会に貢献しよう。世界に目を向けることも大事ですが我々はまず自分達が暮らす地域への恩返しを行うこととしました。
- ②体で奉仕しよう。義援金などお金で支援する方法もありますが、体で支援することといたしました。

固定観念を破ると見えてくる、新しい発見に感動

絵画教室

一昨年十月より毎月一回、三井物産本店の会議室にて女子美術大学教授吉武先生を迎えて、笑いが絶えない楽しい絵画教室が行われています。



絵画教室指導風景

のほとんどが「子どもの時以来、絵を描いたことがない」方たちばかりですが、ユーモア溢れる先生の個性を認める姿勢や的確なアドバイスにより、「苦手意識がなくなった」「絵を描く楽しさを発見した」と新たに打ち込める物を見出し、とても満足されている様子です。

主に人や物のスケッチを行っているのですが、昨年二月には今年一年のカレンダー作りを実施。絵具で抽象画を自由に描き、気に入った部分を切り貼りして作るという先生ならではの、自由でアイデア溢れる企画に、「こんな世界があるんだ!」と皆さんびびり感激。「妻に見せたら意外に好評だった」と喜ばれている方もいました。こうして毎月絵を描く習

- ①物を注意深く観察する習慣をつける。慣を身につけることで、皆さんの技術も上達していきますが、先生いわく「物を注意深く観察する習慣をつける」
- ②固定概念を破り、客観的に物を捉える
- ③人からどう思われるか? 間違っているか? と考えず、自分の感じる気持ちに集中すること。何が何でも大切だということ。よく観察してみると、自然界にはたくさんの色が複雑に混ざっていることに気がきます。

絵を描くことだけでなく、仕事や日々の生活の中でもとても大切なことではないかと思えます。

今後野外出動なども組み込みながら、和やかで温かい教室を続けていく予定です。皆様もぜひ一緒に新たな発見をしてみませんか?

(文化交流委員会絵画教室担当/物産機械情報サービステクノ)



完成したカレンダー(生徒作品)

きました。福岡市民の憩いの場「大濠公園の花壇整備と球根植え」と「市内公共施設の落書き消し」です。当日六〇名ほどが二手に分かれて猛暑の中良い汗流しました。活動後ですか? そうです、お定まりのひんやりしたピアホールに大集合です。昼真つから麦藁帽子片手に日焼けした顔をほころばし、「いやー、働いた後のビールはいつもと違って格別だねー」なんて言いながらジョッキを空け続け、「いつもは会社で働いていないのかしら?」との心配がかき消されるほどの盛り上がりでした。

た。ガス会社でも三井グループ社員的心をつかもうと、社長自らが料理教室の後の試食用ビールを差し入れしてくださりました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。おっと、この記事はその社長の目には触れないものでした。

以上、九州三栄会の活動報告とさせていただきます。



社会貢献活動の参加者

(九州三栄会事務局)

二五社総勢二二二名が参加

東京三栄会新人研修開催

本年も東京三栄会研修委員会主催「新入社員研修」が四月八日から一日まで、湯河原の三井物産人材開発センターにて行われました。

ここ数年、受講申込希望が多いため、今回も四月八、九日および一〇、一一

日の各々一泊二日の日程で二回開催としました。受講者は一回目八社五七名、二回目一七社六五名各二班編成の合計二五社二二二名の参加。また、講師は長年本研修を担当していただいている嶋田寿孝、矢野克明両講師にお願い

しました。従来から本研修は、社会人・企業人としてのマナー、基礎、常識の習得のほか、三栄会各社の新入社員の交流も大きな目的としており、三栄会紹介DVDを放映し、東京三栄会豊島副会長



新入社員研修風景

の開講挨拶と社会人としての心構えの講話に始まり、講義に入りました。

研修は主にグループ討議を中心に行うため、各班とも全員を五グループに分け、講義も討議もグループ単位で行い、全員が「学生と社会人との違い」などの課題について自ら考え、発言・討議し、グループごとに結論をまとめ、発表させるグループワークに重点をおいていました。研修開始直後は緊張気味だった受講者も、講師の好リードとグループワークを重ねる中で次第に打ち解けて、活発な発言が始め、研修終了時ではすっかり連帯感と社会人意識が生まれ、後片付けなども皆で積極的に進んでいました。

一日目の研修終了後、恒例の懇親立食会が開催され、まず受講者代表者の乾杯が始まり、早速会食懇談に入りました。所属する会社組織は違っても同じ新入社員同士で会話は弾み、大いに飲み、大いに盛り上がり、懇親会終了後は用意された談話室で飲み物を持ち込み、遅くまで語り合い交流を深めていました。

いよいよ二日間の研修も終わりを迎え、お互いに連絡先を交換し、再会を約束して駅までのバスに乗り込み解散しました。また、多くの受講者から三栄会でのメンバーが集まれるフォローアップ研修や企画をぜひ行ってほしいとの要望が出ました。

(研修委員 中央ビルト工業/大久保)

木下潮音弁護士による講演会開催

コンプライアンスの焦点 人事・労務管理の今日的課題

平成一九年度三栄会特別部会第一回合同講演会が、一月二五日に三井物産本店地下一階中ホールにて開催されました。

重要性について、また振替休日と異なり、代休はいわば未払い賃金であるという意識を持って管理することの必要性について、

労務問題が専門の第一芙蓉法律事務所 木下潮音弁護士をお迎えして、会員各社の監査役、社長、役員をはじめ内部統制に関心を持たれている方々を対象に、コンプライアンスの焦点である人事・労務管理の今日的課題について講演いただきました。

既に雇用均等法などで定義づけられているセクハラと異なり、パワハラは法律上の定義がないため、第三者からの通報や被害者からの通報などを見逃さず、職場の人間同士でどういった事実があるかをより客観的にフェアに観察する上役の責任が問われることについて、

内容の主なテーマは、1. 時間外労働、休日出勤のコンプライアンス、2. セクハラ・パワハラ、3. メンタルヘルスについてです。

3. 職場のコミュニケーション不足などが原因となり、実は自殺者が就業している年代に多いことなどを踏まえて、中間管理職を利用し従業員一人ひと

1. 労働基準法はもろろん、労使の間で合意して締結する三六協定に基づき、規定の労働時間内で従業員を拘束することの

など、大変分かりやすくご説明いただきました。

木下弁護士いわく、実はこれらは連動しており、どれか一つの問題を抱える会社は、全ての問題を抱えているとのこと。わが社は大丈夫とおごることなく、今一度謙虚に見直してみる必要性を感じました。

(広報委員会/物産機械情報サービス・天野)



木下弁護士の講演に聞き入る参加者たち



企業の社会的責任向上に活躍されている木下弁護士

第二回 東京三栄会野球大会

組み合わせ抽選会開催

四月九日、三井物産本社地下会場

において、第二回東京三栄会野球大会の(抽選会)が開催されました。初参加の三井物産エアロスペース(株)を含め二六チームの参加で、一回戦を四月一九日からスタート。順調に進むと決勝戦は六月一日に予定され、すべての開催地はサンケイスポーツセンター総合グラウンド(三郷市)で行われることになりました。



田島スポーツ交流委員長

還されました。

大会要領の説明に引き続き、組み合わせ抽選会が行われる中、相手チームが決まることに大歓声が上がりました。各チームの代表は自社ピールを含め、大会への意気込みを熱く述べ、大いに盛り上がりました。

抽選会は前任期まで七年間務められた藤松前スポーツ交流委員長からバトンタッチされた田島新スポーツ交流委員長の挨拶の後、昨年度優勝のアラマックユニホームサービス(株)と旧三井物産プラスチック(株)の連合より優勝旗、カップが返

http://www.jbs.co.jp/saneikaib/index.asp
(スポーツ交流委員会) トライネット・ロジステイクス・佐藤



早くも熱気あふれる抽選会場

おしらせ
(サンエイニュース・72号以降)

- 東京三栄会世話人交代
 - 化学品部会/正世話人
 - 〈前任〉中山 泉 三井物産プラスチック(株)社長
 - 〈後任〉大久保淳一 三井物産アグロビジネス(株)社長
 - 金属・エネルギー部会世話人
 - 〈前任〉須藤裕雄 (株)新津田社長
 - 〈前任〉田坂和夫 三井物産非鉄販売(株)社長
 - 〈前任〉香川幸之 三井石油開発(株)社長
 - 〈後任〉藤井公一郎 三井石油(株)社長
 - 〈後任〉東仲富彦 三井物産メタル(株)社長
 - 〈後任〉北村順作 三井物産鋼材販売(株)社長
 - 生活産業世話人
 - 〈前任〉福田定直 (株)ジェイ エスキューブ社長
 - 〈後任〉中込 純 (株)ジェイ エスキューブ社長
- 東京三栄会入会
 - ・MBK連合健康保険組合
- 東京三栄会退会
 - ・木下物産(株)
 - ・ライセンスオンライン(株)

東京三栄会加入会社数
138社 (2008年4月1日現在)

社名変更

- ・三井物産プラスチック(株) (旧社名 日本トレーディング(株)/三井物産プラスチック(株)/三井物産プラスチック関西(株))
- ・プライフーズ(株) (旧社名 第一プロイラー(株)/第一冷/コーデックス(株)/日本ハイポー(株))
- ・三井物産メタル(株) (旧社名 三井物産金属原料(株)/三井物産非鉄販売(株))
- ・三井物産スチール(株) (旧社名 (株)新津田/三井物産厚板加工(株)/三井物産特殊鋼(株))
- ・三井物産マシンテック(株) (旧社名 (株)エムエムケー)
- ・三井丸紅液化ガス(株) (旧社名 三井液化ガス(株))
- ・三井物産ビジネスサポート(株) (旧社名 物産サービス(株))

東京三栄会主催 高橋千鶴破先生による講演会開催

「日本を江戸時代に戻せ！」

四月七日午後六時三十分より、三井物産本店二階特別会議室で「日本を江戸時代に戻せ！」という演題で高橋千鶴破先生による講演会が開催されました。今回の講演会は、会員の出席を容易にするため、勤務時間外に企画されましたが、九三名の申し込みがあり、当日は七八名の方が出席されました。

高橋先生は昨年一月に開催された「第一回森林フェスタ」でアウトドア料理の講師としてご存知の方も多いと思いますが、その際に講義いただいた開催地・千葉県の歴史などのお話がとても面白く素晴らしかったので、ぜひ今回の講演もお聴きしたいというファンの方も多く、ご家族で聴講された方もいらっしゃいました。

高橋先生は、今流行のパワーポイントなどは使用されず、口頭のみの講演です。先生によると原稿の執筆にもワープロなどは用いず、いつも万年筆で原稿を書かれている「アンチIT派」だそうです。先生の代表作である、『歴史を動かした女たち』『江戸の旅人』『名山の文化史』なども万年筆で書かれたのです。先生

は現在日本ベンクラブ常任理事、大衆文学研究会幹事長、日本文藝家協会会員など多方面で活躍されており、二〇〇一年に『花鳥風月の日本史』で大衆文化賞を受賞されています。

今回の演題の「日本を江戸時代に戻せ！」という過激な演題の趣旨は、副題の「江戸時代の日本人はこんなに賢かった」にあるように、「江戸時代は文化、政治、どれをとっても当時の世界最高レベルにあった。今日のような盲目的な西洋の模倣は止めて勇気を持って日本人の知恵を見直すべきであり、便利とか効率至上の物質文明と損得オンリーの市場経済に毒された日本をバランスの取れた心豊かな文化国家に再生するため江戸時代に戻ろう。江戸時代には私たちが忘れてきた日本の様々な知恵と心の遺産がたくさん残されており、現代社会のひずみを是正するヒントが数多く存在している」ということで、二時間の講演も、高橋先生のお話に引き込まれて、あつという間に経ってしまいました。

二〇〇年以上にわたり戦争のない社会を実現し、庶民の高い文化を表現していた江戸時代。庶民の識字率も四割から五割に達し、当時の世界では圧倒的に高度な社会でありました。地方も含めて当時の寺子屋が果たした役割は非常に大きなものがあったのに比し、欧米の文化は限られた上流階級のもの

で、当時の庶民は多くの文化を享受することはできませんでした。しかし、江戸時代の庶民は歌舞伎や旅行などを享受し、これを楽しむため

最後に高橋先生は、「歴史に学ぶことはたくさんある。歴史は未来を映す鏡である」と講演を結ばれました。(広報委員会/日本ユニシス・前田)

の演芸や旅行、料理、趣味などの多くのガイドブックが販売され、簡単に多くの情報を手に入れることができました。江戸時代はこのような素晴らしい庶民文化を花開かせたので



写真は高橋先生の代表作『江戸の旅人』と『花鳥風月の日本史』。この他にも多数執筆されている

江戸時代を知る日本有数のコレクション 三井記念美術館



三井記念美術館に収蔵されている鳥居清長筆『駿河町越後屋正月風景図』。数少ない肉筆画の作品で、三井家の依頼により清長が特別に描いた物。また越後屋は「店前現銀売り」や両替店を設置するなどして、当時の商法をくつつがえて庶民から高い評判を得て大いに栄えた

約300年の歴史を持つ三井家寄贈の美術品を所蔵・展示している三井記念美術館。同館では三井家が収集した茶道具や絵画、拓本など国宝6点、重要文化財71点、重要美術品4点が含まれる約3,700点を展覧会のテーマに応じて展示している

NIPPONの夏一応挙・歌麿・北斎から「きもの」までの招待券を先着5名様10枚をプレゼント!

- 会期:2008年7月12日(土)~9月15日(日)
- 応募期間:2008年5月19日(月)~5月26日(月)
- 会社名、氏名、送付先を広報委員の前田(koichi.maeda@unisys.co.jp)にメールでお送りください。

当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
※なお、現在、企画展「数寄の玉手箱-三井家の茶箱と茶籠を6月29日(日)まで開催中です

東京都中央区日本橋室町2丁目1番1号 三井本館7階
電話: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)